

インターバンクの声（2017年5月30日）

さすがにロンドン、ニューヨーク市場がそろって休場とあって、昨夜はドル円をはじめとする主要通貨に大きな変化はなかった。ロンドン、ニューヨーク市場がそろって休場となるのは年間わずか3回。そのうち1月1日（今年は日曜日と重なったので翌日2日だった）は世界中が休みになる。12月25日のクリスマスも海外勢は月半ば頃から年末休暇入りする人も多く、25日前後も休みモードになることがほとんどだ。

実質的には英国のスプリング・バンクホリデーと米国のメモリアルデーが重なる5月最終月曜日だけが、ディーラーにとって自分の休暇以外の平日で相場を気にしなくて済む日だ。

ただ今週は、今日から欧米や中国の経済指標の発表が相次ぎ、特に週末には米雇用統計の発表が控えている。まだはっきりした日程は決まっていないようだが、トランプ米大統領のロシアゲート疑惑に絡む捜査をしていたコミー前連邦捜査局(FBI)長官の上院情報委員会での公聴会開催の可能性もある。また相場との戦いが始まる。

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複写もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。